

広報かわべ

public relations

11

月号

清流と人が織りなす活力あるまち

2017

フラッグベアラーとして 堂々と選手を先導



川辺漕艇場のプロモーションビデオができました。ドローンによる美しい空撮や力強くボートを漕ぎ進めていく選手の映像にご注目ください。このQRコードからアクセスできます→



工場跡地の有効活用を考える

第2回『カワベイ未来投資会議』を開催

「比久見地内工場跡地の有効活用」を実現するため『カワベイ未来投資会議』の第2回目を10月1日(日)に開催しました。

初回の会議では、委員の皆さんからのご意見を拝聴する時間が十分に取れなかったため、会議室内に新旧の写真パネルや航空写真、各種計画書などの掲示や町のプロモーションビデオもご紹介する時間を設けつつ、皆さまのアイデアやヒントなどのほか、他市町の参考事例などをお聴きする機会とさせていただきました。



開会に先立ち、座長である加藤孝明さん(町商工会会長)から、川辺町を根本的に変える大きなエネルギーを持つ必要がある。また、「未来投資会議」なので、工場跡地だけではなく、何をすればもっと良いまち、住み良いまちになるのかも皆さんと共に考えていきたいと述べられました。

続いて、佐藤町長から、工場跡地に係る町の動静について報告を二つしました。

▼先の9月定例議会において工場跡地を何に活用していくのかも決まって無い段階で、「土地履歴調査」をするのは尚早との判断により、費用が認められなかった。

▼土地の所有者である長江興

産(株)と改めてお会いしたところ、所有者としては、借地として町に提供することが一番の望みではあるが、売り地としても検討をしていくとの返事をいただいた。

委員さんからのご意見



※土地履歴調査：土地の利用履歴を調べ、土壌汚染の有無や災害に強い地盤などを探るもの。

【廣瀬 輝さん】

(中日本高速道路取締役常務執行役員) 交流人口増加を目標として、計画作成の段階から住民を巻き込んで多くの意見や知恵を取り込んでいくことが重要だと思います。そうすることで、自分たちの作った計画に責任

を持ち、中長期にわたり進捗状況にも関心を持つていくことに繋がっていくこととなります。

【前島 知之さん】

(マッシュデザイン代表取締役)

川辺町の環境をどう活かしていくべきかの視点で考えてみると、まずは町全体の土地利用計画を作成すべきです。そのうえで工場跡地の活用策を考えるべきだと思います。

そのためにも、創造が膨らませられるよう、将来のイメージ図が必要だと考えます。



【佐伯 敏充さん】

(町商工会副会長)

私が副会長を務める「川辺ポータルコミュニティ」の理事会において意見を集約しまし

【大脇 香美さん】

(町教育委員)

魅力あるお店であれば、どんな場所でも人は集まってきます。そんなお店が川辺町にも出来れば良いと思います。

【市岡 道隆さん】

(コバン代表取締役社長)

事業者からの視点で申しますと、町のトップがこの土地



た。住民、来町者が利用できる宿泊施設やトレーニング施設などを提案したい。また、住民が容易に理解できるような活用案の絵を描くことと、スケジュールを明示すべきと考えます。

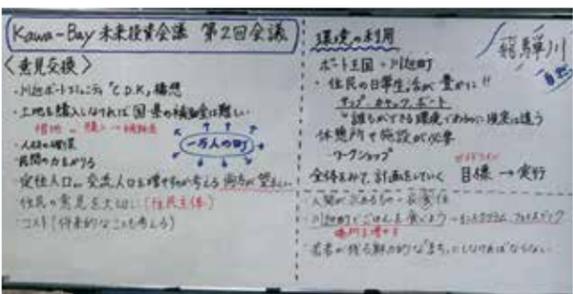
に何が欲しいかをまずは明確にすべきです。これにより、誘致を働きかける企業(お店)を絞れます。また、時代も変わり、自治体が土地を購入して民間に借地する方法も一般的になってきたので模索してみたらどうか。



【神農 明秀さん】

(まるパンぱーば)

生活の基礎となる衣食住のうち、毎日欠かさない「食」に絞って考えてみると、安くて美味しい食事処があれば町外からも来店してくれます。だから、多くの人を呼び込もうと思えば、美味しいお店が一つ二つあるだけでも十分と思います。



【山田 慶弥さん】

(町商工会青年部員)

土地購入および施設建設には巨額の公費をつぎ込む事となり、それに見合った採算性のある事業があるのか不安に思います。ならば、国からの支援が得られる施設を建設して、その施設から放出される熱をB&Gプールの温水化に利用する手もあると考えます。

【日下部 宏暁さん】

(町消防団副団長)

団員の半数は独身者で、休日はどう過ごしているのかと尋ねたところ、家に居ること



【伊藤 容子さん】

(名古屋シルバー人材センター理事長)

が多いようでした。そこで、町内にパーベキュー施設などの楽しめる場所があれば集まりやすいし、少ない予算で整備出来るような気がします。



計画に参画したいと思われる方が多くいるはずですので、意見を聞く機会を作らねばなりません。その



【渡辺 幸子さん】

(養老軒社長)

して、スケジュール管理をしていくのも大切です。

私は川辺が好きで、今も川辺にいます。私のように川辺が大好きの子にここに残ってもらうには、家族・学校・まち全体が「家族」だという意識を高めれば若者は住み続けられるはず。人の心を育てる事も含めた計画になれば良いかなと思います。

【平岩 佳奈さん】

(平岩いちご農園)

将来の活用イメージを可視化して、誰もがすぐに理解し



次回「たたき台(素案)」を基に意見を伺います。

以上のように、町として、工場跡地をどう活用したいのか「たたき台」を提示されないと、会としての意見集約は難しい。また、記載した以外に、ポータル競技への公費投入が町民に還元されていないとの意見もいただきました。これを踏まえ、第3回目の会議は12月3日(日)に開催予定としました。

町内小学校の将来の在り方を考える

『川辺町小学校将来構想策定委員会』と『町民の声』



こども園での説明会の様子

教育委員会では、5年先・10年先を見越し、町内小学校の未来図を考え始めました。
19名の『川辺町小学校将来構想策定委員会』のメンバーで検討をするのに加え、こども園・小・中学校の保護者や、3小学校区の地域の皆さんを対象に、説明会を開催して、ご意見をお聞きしています。今回は、その概要とご意見を紹介します。

なぜ今 将来構想が必要なのか？

〈理由1〉少子化の加速
現在、川辺町の人口は、10406人（9月1日現在）です。平成12年の11013人をピークに、川辺町もゆるやかに人口が減っており、2年後の平成31年には、1万人を割るといふ予測もあります。そんな中、子どもの数も例外

年度	町内 年少人口 (0~14歳)
1990年 (平成2年)	1,905人 (17.4%)
2000年 (平成12年)	1,816人 (16.4%)
2024年 (平成36年)	1,077人 (11.2%) (推測値)

町内 年少人口 (0~14歳) の推移

ではなく減っています。
小学校の規模も少しずつ縮小している今、本当にこのまま3つの小学校で良いのかという課題が浮かび上がってきます。

〈理由2〉学校教育の充実
変化が大きな社会をたくましく生き抜くために「主体的で対話的な深い学び」が必要です。小学校における英語教育・ICT教育・プログラミング教育などの推進も課題です。

また、中学校への入学をスムーズにつなげ、適応強化を図ることも求められています。子どもたちにとって「真に楽しい」「確かな学力を身につける」学校とはどんな小学校か、今が考える時期だと捉えています。

〈理由3〉西小建設50年
昭和42年7月に建設された

川辺西小学校現校舎。今年で

ちょうど50年を迎えます。諸説ありますが、鉄筋コンクリート構造物の寿命は、約60〜70年がめどだといわれています。耐震補強工事などを行っていますが、あと10〜20年ほどで建て替えが迫っているといえます。

このようにさまざまな視点から、小学校の将来を見直す良いタイミングであると考え、平成28年度から検討を始めま

『川辺町小学校将来構想策定委員会』とは？

この委員会は、発足から今年度で2年目を迎えています。有識者や教育現場、保護者の地域の代表の方に委嘱をさせていただきました。それぞれの視点から、さまざまなご意見をいただき、構想を検討しています。

平成29年度 川辺町小学校将来構想策定委員の皆さん (敬称略)	
富樫 幸一	岐阜大学地域科学部 教授 (学識経験者)
井戸 三兼	川辺町議会 議員
佐藤 満	川辺町議会 議員
佐藤 雅彦	川辺町教育委員会 教育委員
大脇 一二三	川辺町教育委員会 教育委員
若井 完彦	区長会 会長
横田 俊光	民生児童委員協議会 会長
長尾 佳子	第1こども園 園長
遠藤 雅丈	第2こども園 園長
高井 守	第3こども園 園長
松岡 紀明	第1こども園 保護者会長
伊藤 巧	第2こども園 保護者会長
原 正行	第3こども園 保護者会長
岩崎 千宏	川辺西小学校 校長
井戸 朝広	川辺東小学校 校長
小出 義彦	川辺北小学校 校長
安田 秀次	川辺西小学校 PTA会長
黒岩 伸全	川辺東小学校 PTA会長
中村 雅幸	川辺北小学校 PTA会長

具体的に どうなっていくの？

現在3つの小学校がある川辺町。今後のあり方として、次のようなケースが考えられます。予想されるメリット(記号:○) デメリット(記号:▲) をあわせて示します。

〈1. 3つの小学校のまま〉

- 基本的に現在の形です。
- 少人数の学級で、目が届きやすい。
- 各地域でのコミュニティとしての役割を果たす。
- ▲単学級なので、仲間関係が固定化されやすい。
- ▲集団の活動面(合唱・スポーツなど)で課題がある。

〈2. 2つに統合↓1つへ〉

- 同規模の小学校2つに統合し、最終的に1つの学校へ統合していく形です。
- 多くの仲間と関わる事ができる。
- 中学校入学に順応しやすい。
- ▲2度の統合は、さまざまな面で課題がある。
- ▲スクールバスが必要になる。

〈3. 1つの小学校に統合〉

- 3小学校を中学校のように1つの学校に統合する形です。(場所などについては今後検討)
 - 文科省が示す適正規模や配置になる。(諸活動・教員の数など)
 - 小中一貫教育(※注1)・義務教育学校(※注2)などの形が実現できる。
 - ▲スクールバスが必要になる。
 - ▲地域のコミュニティとしての役割は薄くなる。
- それぞれのケースに、良さも課題もあります。見方・考え方もさまざまです。考えをひとつに集約していくのは、非常に難しいことですが、「将来の子どものための幸せ」を第一に考えていきたいと思っています。

※注1…小中一貫教育
小学校と中学校の教育課程を一貫して行う教育。小6年・中3年という分け方にこだわらず、小5年・中4年など、編成し直すこともできる。
※注2…義務教育学校
小中9年間を完全に1つの教育課程として考える。1つの学校なので、校長は1人。現在、岐阜県には2校ある

【皆さんからいただいているご意見の一部】

〈統合に賛成〉

- 子どもたちに「広いつながり」と「多くの経験」をさせてあげたい。
- 川辺町はコンパクトにまとめることができる町。その良さを生かしたい。
- 子育て世代が住みやすい町・学校になると、人口も増えるのではないかと。
- 多くの人数での合唱や合奏を経験させてあげたい。
- 通学に、バスの運用を整備していくとよい。
- 単学級でトラブルを卒業まで引きずることは気の毒。

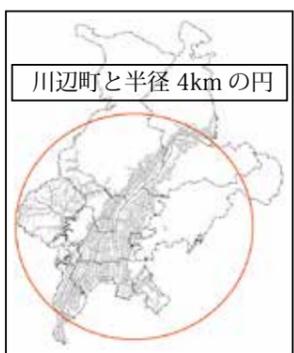
〈現状のまま〉

- 少人数のままの方が、一人ひとりに先生の目が届くのではないかと。
- それぞれの小学校が特色ある教育をしている。
- 複式学級になる学校は当分ない。このままでも良いのではないかと。
- 自分は小さな学校だったが、とてもアットホームだった。

〈その他〉

- 統合後の廃校や跡地の利用についても同時に考えていかなければならない。
- 社会に出れば誰しももまれていく。他の市町村に負けなような学力とたくましさ育てる教育を目指すべきである。
- 具体的なプロセスをもって確実に進めていくべき大切な内容である。

文科科学省が平成27年1月に示した『公立小・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引き』によりますと、
1. 学年に2学級以上
2. 通学にかかる時間は おおむね1時間以内
3. 通学距離は おおむね4km以内
が望ましいとされています。



上記のご意見にもありましたが、川辺町は、町内の居住のある地域が、半径4kmの円におおよそ入るコンパクトな町です。地理的にも、地形的にも非常に住みやすい町、川辺町。その良さを今後のまちづくりや人づくりはどう生かしていくとよいのか。

皆さんにご意見をいただきながら、より良いプランを考えていきたいと思えます。

【問】教育委員会 ☎53-2650

川辺のニュースにズームイン

第2こども園園児がザリガニ釣り たくさん釣れてニッコリ



第2こども園年長の園児12名が、近隣の臨川寺を訪れ、境内の池でザリガニ釣りを体験しました。

園児らはお手製の竹竿にハムを取り付け、ザリガニの目の前に落としたり、生きているように動かしザリガニを誘い、見事に釣り上げていました。

始めは釣り上げたザリガニが怖くて触れなかった園児もいましたが、徐々に慣れ背中を持って虫かごに入れたり、10匹以上釣り上げる園児もいました。

園児らに感想を聞くと「今度をもっと大きいのを釣りあげよう」「手づかみでも取れたよ」と話してくれ、楽しい体験になったようでした。

100歳表彰

健康の秘訣は「3食何でも食べる事」



今年度、川辺町内で100歳を迎える方を佐藤町長が訪問し、表彰状と記念品の銀杯などを手渡しました。

今回の表彰者は、横田喜己子さん(鹿塩)、山崎雪子さん(下川辺)、篠田むうさん(石神)、則武千枝子さん(鹿塩)、加藤静子さん(比久見)の5名で、横田さん、山崎さんのお二人に健康の秘訣などを伺うと、横田さんは「好き嫌いなく何でも食べることが大切」「自宅の2階へ上がった坂道を歩いたりすることで体力がついた」と答えられ、山崎さんは「食事は3食家族と同じ物を食べている」「読書が趣味で小説や新聞を毎日読んでいる」と答えてくださいました。

写真左：山崎雪子さん、写真右：横田喜己子さん

【寄付・寄贈・奉仕活動】

【川辺町へ】

長谷川 洋 10,000円

岐阜県民スポーツ大会 郡対抗では加茂郡が優勝



9月17日を主な開催日として、第10回岐阜県民スポーツ大会が開催され、郡代表選手として町内からも多くの選手が出場されました。代表選手らはそれぞれの種目で上位入賞するなど健闘し、郡対抗では加茂郡が優勝を飾りました。

クレー射撃(トラップの部)で団体・個人の部で優勝し、加茂郡の優勝にも貢献された、山口登さん(下麻生)が教育長を訪れ、「大会を楽しもうと思って臨んだ」「呼吸によって自分のリズムを整えた」など、大会での様子を語ってくださいました。

竹林整備と竹破碎体験講座を実施 竹の処分方法について学びました



8月26日と9月9日に「清流の国ぎふ森林・環境税」を活用し、地域の竹林を住民自らが整備して地域環境を保全する意識を高めることを目的に、鹿塩地区で竹林整備と竹破碎体験講座を実施しました。

当日は鹿塩区の住民の方が中心となって現場の竹を伐採し、昨年度里山林整備事業で伐採した竹と合わせて破碎機で破碎する体験を行いました。

両日とも天候に恵まれ、暑い中の講座となりましたが、参加者は自ら竹を伐採、運搬し、破碎機を使用した竹の処分方法について熱心に学んでいました。

美しい川辺を守りたい

川辺ダム湖&湖岸線道路クリーンアップ作戦



川辺町きれいにしよう会(代表 小嶋隆さん)を中心に、飛騨川漁協組合、地元企業、商工会、小中学生、役場職員など、飛騨川を愛する約300人の方々により清掃活動を実施しました。

この清掃活動は、今年で11回を迎え、参加者らはゴミ袋を手に湖岸線の周辺道路のゴミを拾ったり、モーターボートやカナディアンカヌー(2人乗りカヌー)に乗り、手作りの道具を駆使してゴミをかき集めました。

参加された方に話を伺うと「思った以上にゴミが出て驚いた」「来年も参加したい」と話してくれました。

ゴミ回収量：流木など 2tトラック2台分
粗大ゴミなど 180kg

消防団出動訓練

万が一の時は経験を生かしたい



9月24日、山楠公園で川辺町消防団による第2回緊急出動訓練が行われました。

訓練は、中腹の水道施設周辺およびため池付近での火災を想定し、同公園内のため池から水をくみ上げ消火活動を行いました。

訓練後は、中央公民館で救急救命講習が行われ約30名が受講し、胸骨圧迫(心臓マッサージ)やAEDの使い方などを学びました。講習を受けた団員に話を聞くと「実際の状況を再現し講習を受けることができた」「万が一の時はこの経験を生かしたい」と話してくれました。

2歳児が高齢者サロンと交流

地域のお年寄りとのふれあいを



9月13日、乳幼児学級2歳児の親子と高齢者サロンとの交流会が開催されました。

交流会では、親子と高齢者が一緒に手遊びや読み聞かせを楽しんだ後、レクリエーションゲームを行いました。始めは恥ずかしがって高齢者と遊ぶことができない幼児もいましたが、時間がたつにつれ握手をしたり、一緒におやつを食べるなど、楽しい時間を過ごしていました。

参加者からは「おばあさんに子育て方法を教えてもらいました」などの感想が寄せられました。

スクールセーフティ事業開催

実体験から衝突の恐ろしさを学びました



9月29日、西小学校スクールセーフティ事業が開催され、4年生の児童44人が参加しました。

衝突実験DVDの視聴やシートベルトの正しい付け方などの講話を聞いた後、時速5kmでの衝突を体験できるシートベルトコンビンサーに乗り、衝突時の衝撃の大きさやシートベルトの重要性を実体験を通じて学びました。

体験した児童からは「ぶつかるのが分かっていただけで、急にぶつかるのが怖い」「シートベルトを付けないと危険だと感じた。前の席でも後ろの席でもシートベルトを付けないといけないと思った」と感想が寄せられました。

9月中の届け出

*本人または届け出をされた方の希望により掲載しています。(敬称略)

おめでた

出生

地区	出生児	性別	保護者名
下川辺	内木 幸稜	男	陵太
下川辺	長富 架月	男	拓郎
比久見	岡安 諒真	男	護

結婚

地区	氏名	お相手の方	
		出身	氏名
石神	平岡 克明	中川辺	松野 洋子

おくやみ

地区	亡くなられた方	年齢	性別	世帯主
西栃井	小澤 廣子	97	女	將博
下麻生	木下 芳辰	88	男	本人
石神	佐伯 富美子	75	女	正男
上川辺	村山 きよ子	91	女	本人
石神	平岡 幸造	69	男	本人
福島	土屋 照道	87	男	本人
比久見	西垣 美恵子	61	女	清

人口と世帯【平成29年10月1日現在】

人口	10,368人 (-38)
男	5,073人 (-18)
女	5,295人 (-20)
世帯数	3,825世帯 (-12)
	()内は前月比

9月の異動

転入	11人
転出	37人
出生	4人
死亡	11人

*届け出による掲載は、希望された方を紹介していますので、異動の人数とは一致しない場合があります。



保健センターだより

11月は児童虐待防止推進月間です

「いちはやく 知らせる勇気 つなぐ声」

児童虐待は、子どもの生命に危険を及ぼすだけでなく、心にも深い傷を残すこととなります。児童虐待に関する相談対応件数は依然として増加しています。特に子どもの生命が奪われるなどの重大な事件も後を絶たず、児童虐待問題は社会全体で解決すべき重要な課題となっています。虐待の発生予防、早期発見、早期対応から虐待を受けた子どもの自立に至るまでの切れ目のない総合的な支援が必要です。

児童虐待は、地域全体で取り組むことで、発生予防や早期発見につながります。あなたの周りに「気になる子ども」はいませんか? 「もしかしたら」と感じたら、すぐに、児童相談所全国共通ダイヤル「189」に連絡してください。発信された電話の局番などから地域を特定し管轄する児童相談所につながります。または、保健センター(☎53-2515)、中濃こども相談センター(虐待通報ダイヤル☎25-3350)にご連絡ください。

あなたの一報で救われる子どももいます。

~~子どもを虐待から守るための5か条*~*~*

1. 「おかしい」と思ったら迷わず連絡(通告してください)
2. 「しつけのつもり」は言い訳(子どもの立場に立って判断しましょう)
3. 一人で抱え込まない(あなたにできることから即実行しましょう)
4. 親の立場より子どもの立場(子どもの命を最優先しましょう)
5. 虐待はあなたの周りにも起こりうる(特別なことではありません)

【問】保健センター ☎53-2515



包括支援センター通信

車の運転、自信ありますか?

近年、高齢者の交通事故が増えています。今年のおふれ愛まつりの健康福祉フェアで、岐阜県警から3つ検査器をお借りして、運転・運動反応チェックを実施します!! 検査は全て無料です。

この機会に、自分の実年齢、運動能力を知り、安全運転・安全歩行について考えてみませんか。

*日時 11月18日(土) 10時から正午、13時から15時

*場所 保健センター(ふれ愛まつりと同時開催)

*対象者 どなたでも参加できます。

【問】町包括支援センター 電話 53-2511(内線127)

川辺町の伝承料理

川辺町の伝承料理のレシピを紹介しています。現在、若い世代に川辺町の伝承料理を引き継ごうと有志の方で活動しています。ぜひ、ご家庭でもチャレンジしてみてください。

~いわれ~

刈りかべ料理

稲刈りといえば秋の11月のイメージでしたが、近年では田植えが5月の連休のため、残暑の厳しい8月下旬から9月中旬に稲刈りが始まります。

稲刈りをしてはざにかけ終わると、1升杓の中に里芋入りおはぎを3個と稲刈りに使った鎌をきれいに洗ってのせ、豊作のお礼と家内円満を祈りお神酒と一緒に神仏にお供えしました。

レシピ

里芋入りおはぎ

材料(4人分)
米 350g
里芋 175g
塩 少々
小豆 200g
砂糖 180g
きな粉 適量

作り方

- ① 里芋は皮をむいて切り、米と一緒に塩を入れて炊く
- ② 炊けたら半分量すりこぎでつぶし、50gを8個、100gを4個に分ける
- ③ 50gにあんをつけ、100gにきな粉をまぶす



きのこのこのむらくも汁

材料(4人分)
しめじ 1/2袋
えのき茸 1/3袋
とうふ 1/3丁
みつば 少々
干し椎茸 2枚
卵 1個
だし汁 4カップ
しょうゆ 小1
みりん 少々
片栗粉 少々

作り方

- ① しめじは小房に、えのき茸は根本を切り半分の長さに切る
- ② みつばを1cmの長さに切る
- ③ だし汁の中にきのこ、豆腐を入れ味付けをする
- ④ 水溶性片栗粉を入れて沸騰させる
- ⑤ 溶き卵をさっと入れる
- ⑥ みつばを入れて火をきる

~重陽の節句料理献立例~

里芋入りおはぎ
きのこのむらくも汁
栗きんとん

栗きんとん

材料(4人分)
栗(鬼皮つき) 500g
白あん 150g
グラニュー糖 45g
水 100cc

作り方

- ① 栗は鬼皮のまま蒸す
- ② 蒸したら半分は切り、身をほぐす
- ③ 鍋に規定の水を入れグラニュー糖を溶かす
- ④ 白あんも入れて溶かす
- ⑤ ほぐした栗を入れて焦がさないように煮詰める
- ⑥ バットにとり、冷まして茶巾絞りにする

この教室も10年目に入り、9月末までで参加人数が延べ2,536名になりました。今後も衛生面に気を付けながら地産地消を心がけ、気楽に仲良く伝承料理を続けたいと思っています。

川辺町伝承料理保存会

狂俳

鐘韻 諸行無常の響き持つ
白露 秋もダイヤの玉しづく
白露 秋遍路草履を濡らす
繋ぐ絆 合掌の里結い固い
爽やか 玉露一煎心澄む
爽やか 花野を揺らす風軽い
ママ友 公園デビュー縁繋ぐ
ゆるゆる 結婚指輪苦勞知る
ゆるゆる 孫へ巾着開け放す
ぞろぞろ つるを手繰れば全部集る

馬場 清一
肥田 良雄
紅谷 光子
西村奈穂美
日下部雅子
山田 四三
川崎 正
村山 栄子
道家たづ子
井戸 喜男

俳句

星々を 消しておはせり 今日月
長き夜や 漢字一字に 辞書を引き
腹びれに 網跡残る 子持鮎
ふるさとの 墓地に落ち合ふ 秋彼岸
穂芒に 頬なでられし 山路かな
穂すゝきは 風に吹かれて ゆれどほし
濃き眉の 若き僧いて 秋彼岸
夜長人 とくところろで 茶をすすり
山里に 高々と舞ふ 鬼やんま
炎立つ ごとあちこちに 彼岸花
声がして ふり向き見れば 彼岸花
下草に まろびて光る 白露かな

桜井千代子
加藤 珪子
福井 裕子
宮谷内親枝
寺田 島子
名倉 晃子
土屋 正子
佐伯美千代
野村 利秋
馬場 孝仁
馬場 清一
武知 徹

わたしの作品

平成29年分年末調整等説明会のご案内

～源泉徴収義務者（法人および個人事業主）の皆さまへ～

対象者	開催日時	開催場所
あなたの住所が、川辺町、七宗町、八百津町、白川町、東白川村の方	11月29日(水) 13:30～15:30	川辺町中央公民館 大ホール (川辺町中川辺 1518-4)
美濃加茂市、坂祝町、富加町の方	11月21日(火) 13:30～15:30	美濃加茂市生涯学習センター 201号室 (美濃加茂市太田町 3425-1)
関市、美濃市の方	11月16日(木) 13:30～15:30	わかさプラザ 学習情報館 多目的ホール (関市若草通 2-1)
郡上市の方	11月28日(火) 13:30～15:30	郡上市総合文化センター 大ホール (郡上市八幡町島谷 207-1)

- ・川辺町中央公民館の説明会に参加できない場合は、他場所での参加も可能です。
- ・年末調整関係用紙は、説明会開催日のおよそ2週間前に発送されます。
- ・不足する用紙がある場合は、お手数ですが説明会会場受付、役場または税務署の担当窓口へお申し出ください。

【問】 関税務署 ☎ 0575-22-2233 / 税務課 ☎ 53-2514

自賠責保険・自賠責共済のご案内

「免許よし！ヘルメットよし！自賠責は！？」

交通事故による死傷者数は年々減少傾向にあるものの、平成28年の事故発生件数は約50万件、死傷者数は約62万人と、国民の誰もが交通事故の被害者にも加害者にもなり得る極めて深刻な状況となっています。

交通事故は車社会の負の部分であり、被害者にとっても加害者にとっても悲惨な結果をもたらすものです。自賠責保険・共済は、すべてのクルマ・バイク1台ごとに加入が義務づけられており、加害者の賠償責任を担保することで、被害者の基本的な賠償を保障する制度であり、被害者の救済を目的としています。一人ひとりが、より一層、自賠責制度の役割や重要性、保険金・共済金の支払いのしくみなどを十分に理解・認識することがとても大切です。

自賠責保険・共済なしでの運行は法令違反です！

自賠責保険・共済は、万が一の自動車事故の際の基本的な対人賠償を目的としていて、自動車損害賠償保障法に基づき、原動機付自転車を含むすべての自動車に加入が義務づけられており、自賠責保険・共済なしで運行することは法令違反ですのでご注意ください。

四輪車はもちろんですが、特に、車検制度のない250cc以下のバイク（原動機付自転車・軽二輪自動車）は、有効期限切れ、かけ忘れにご注意ください。

【問】 国土交通省 自賠責保険（共済）ポータルサイト <http://www.jibai.jp/>

～農業を支える人づくり事業～

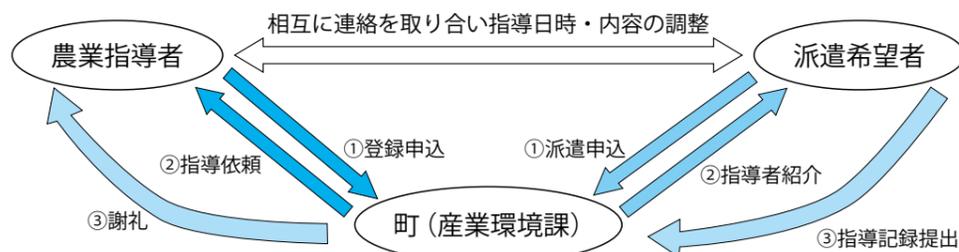
今年の4月から『農業を支える人づくり事業』を開始しました。農業を教える方と農業を学びたい方が、町に登録していただき、ご要望にあった方同士をご紹介します事業です。

農業指導者として登録を希望する方

- ・長年培った農業のノウハウを次世代へ伝承したい方
 - ・農業の楽しさを知っていただきたいと思う方 など
- 農業指導者登録申込書に必要事項を記入し、産業環境課へ提出

農業指導者の派遣を希望する方

- ・農業を始めたいけど、何から始めればいいのかわからない方
 - ・野菜を作っているけど、うまくいかないのでコツを教えて欲しい方 など
- 農業指導者派遣申込書に必要事項を記入し、産業環境課へ提出



※謝礼は、所得税法上「雑所得」に区分されます。

【問】 産業環境課 ☎ 53-7212

情報BOX
インフォメーション
kawabe & other topics

11月の税

固定資産税 3期
国民健康保険税 8期

納付は便利な
口座振替で

セルフメディケーション税制（医療費控除の特例）について

◆セルフメディケーション税制とは
健康の維持増進および疾病の予防への取り組みとして一定の取り組みを行う個人が、平成29年1月1日から平成33年12月31日までの間に、自己または自己と生計を一にする配偶者その他の親族に係る一定のスイッチOTC医薬品の購入の対価を支払った場合において、その年中に支払ったその対価の額の合計額が1万2千円を超えるときは、その超える部分の金額(超えた部分の額の上限8万8千円)について、その年分の総所得金額等から控除する制度です。

◆一定の取組とは
申告対象の1年(1月～12月)の間に次のいずれかを受けることです。
特定健康診査/予防接種/定期健康診断/健康診断/がん検診
※勤務先での定期健康診断なども含まれます。

◆スイッチOTC医薬品とは
医師によって処方される医療用医薬品からドラッグストアで購入できるOTC医薬品に転用された医薬品のことです。なお、対象商品の多くには、右の共通識別マークが表示されています。



詳しくは、厚生労働省ホームページをご覧ください。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000124853.html>

適用期間 平成29年1月1日から平成33年12月31日までの5年間です。

必要書類 スイッチOTC医薬品を購入した領収書
一定の取り組みを行ったこと証明する書類
※ただしこの一定の取り組みに対して支払った金額は対象になりません。

申告の際の注意点

従来の医療費控除とセルフメディケーション税制との併用はできません。どちらの医療費控除を利用するかご自身で選択して、申告していただくことになります。選択した控除を更正の請求や修正申告で変更することはできません。

【問】 税務課 ☎ 53-2514

第69回人権週間

昭和23年(1948年)第3回国際連合総会で世界人権宣言が採択され、本年で採択69周年を迎えます。国際連合は、世界人権宣言の採択を記念して、採択日の12月10日を「人権デー」と定め、加盟国に対し、人権擁護活動を推進するための各種行事を実施するよう要請しています。法務省と全国人権擁護委員連合会は、「人権デー」を最終日とする1週間を「人権週間」と定め、人権尊重思想の普及高揚に努めてきたところですが、本年も、12月4日から10日までの1週間を「第69回人権週間」として、全国各地で啓発活動を実施します。

みんなで築こう 人権の世紀

～考えよう 相手の気持ち 未来へつなげよう 違いを認め合う心～

人権問題や悩み事などでお困りの方は、地元の人権擁護委員または最寄りの法務局・法務局支局にご相談ください。相談は無料で、秘密は固く守られます。

川辺町の人権擁護委員は次の方です。 ・高井守さん ・前田英樹さん ・遠藤日女美さん ・小縣玲子さん

【問】 岐阜地方法務局美濃加茂支局 美濃加茂市本郷町7丁目4-16
可茂人権擁護委員協議会 ☎ 25-2400

可茂公設市場一般開放のお知らせ

可茂公設市場では、「行ってみよう あなたの街の公設市場」をテーマに皆さまへの感謝を込めて市場を開放いたします。多数の方のご来場をお待ちしております。

日時 12月10日(日) 午前7時～午前11時
場所 可茂公設地方卸売市場(可児市川合 636番地)
内容 青果物・水産物などを市場価格にて販売します
イベント まぐろ解体ショー・せり売り・詰め放題・フード販売など
駐車場 場内に400台確保



【問】 可茂公設地方卸売市場 ☎ 62-7711

教育委員会 ☎53-2650
 保健センター ☎53-2515
 児童館 ☎53-4451
 子育て支援センター ☎53-4388

児童館・子育て支援センター

- 乳幼児対象行事** 10:30～
 11月 7日(火) 合同避難訓練(消防車見学)
 21日(火) プレーメンと遊ぼう
 27日(月) 発育測定(10:00～11:00)
- 小学生対象行事** 13:30～
 11月 6日(月) 工作広場《スライム作り》
 (10:00～)
 11日(土) なかまあそびの日(13:30～)
 25日(土) スポーツ吹矢(10:30～)
 12月 9日(土) なかまあそびの日(13:30～)

園庭開放 こども園で遊ぼう!

- 10:00～11:30(第1・第3)/10:00～11:00(第2)
 第1こども園 11月9・16日 12月7日
 第2こども園 11月15・22・29日 12月13日
 第3こども園 11月13・27日 12月11日

育児相談 保健センター

12月5日(火) 9:30～10:30 保健センターで受付
 保健師と管理栄養士が相談に応じます。

おはなし会

- 〈まなびピア川辺〉 公民館ホール
 11月26日(日) ①10:30～ ②13:30～
 〈こぐまちゃんの会〉 公民館図書室
 11月30日(木) 11:00～(0-3歳未満児向け)

川辺町教育ポータルサイト

こども園～中学校まで
 子どもたちの最新の様子をすぐに見ることができます。
<http://saas01.netcommos.net/kyoikukawabe/htdocs/>



。。。夢を叶えるということ(2)。。。

思春期の子どもにとって、「親友」は自分を発見する鏡です。
 「親友」との語り合いから得たさまざまな知識と想像力で、子どもは親に
 屁理屈を返すようになり、そして「親」から自立していくのです。
 子どもの反抗は自立のための一つの儀式ですから、子どもの成長を信じて
 その屁理屈にも耳を傾けてほしいのです。
 子どもは信頼してくれる親を裏切りません。これもまた、子どもたちに教
 えてもらった大切なことです。
 (広木克行著「親と子の絆を深め合う道程」より)



乳幼児学級

- 11月26日(日) まなびピア川辺(家族学級)
 0-1歳児学級・2歳児学級・3歳児学級が学級を
 公開します。
 内容は「人形劇」観賞、「遊びの広場」と「フリー
 マーケット」を行います。
 学級生でない方も参加できます。ぜひ、ご参加く
 ださい。
 12月5日(火) 2歳児学級 クリスマス会
 「人形劇を楽しもう!」
 劇団「むすび座」の人形劇を見ます。



0-1歳児学級が歯科保健について学習!
 歯科衛生士の安江一美さんから話を聴き、歯の磨
 き方などを実践しました。口の周りに触れることから
 始め、歯みがきを嫌がらないようにしていく、むし歯
 予防の初歩を学びました。

ファミリーサポート事業

あなたの子育てをサポートします!

こども園や放課後児童クラブの送迎や預かり、軽
 い病気でこども園や学校を休む時、サポートします。
 自宅や子育て支援センターなどで託児をします。
 詳しくは教育委員会まで ☎53-2650

教育委員

大脇香美 氏(比久見在住)が教育委員に任命されま
 した。(平成29年10月1日)



なお現在の教育委員は以下のとおりです。

- 教育長 長谷川哲 氏
 委員 佐藤雅彦 氏
 委員 大脇一二三 氏
 委員 平岡雅憲 氏
 委員 大脇香美 氏

【問】教育委員会 ☎53-2650

11月11日から17日は「税を考える週間」です



テーマ
 「くらしを支える税」

国税庁では、毎年11月11日から17日を「税を考
 える週間」として、国税庁ホームページでさまざまな情
 報を提供しています。

私たちのくらしを支える税について、ぜひこの機会に
 考えてみてください。

詳しくは国税庁ホームページを
 ご覧ください。
www.nta.go.jp

国税庁 で 検索



華陽フロンティア高校の通信制課程で学習しませんか

平成30年度入学生募集のための学校説明会を実施し
 ます。

学校説明会

- 12月3日(授業参観+説明会 12:40～16:00)
 1月17日、2月4日、3月16日
 (説明会 14:00～16:00)
 いずれも本校で開催します。電話でお申し込みください。

【問】岐阜県立華陽フロンティア高等学校通信制課程
 住所 〒500-8286 岐阜市西鶯 6-69
 ☎058-275-7185 FAX 058-275-7186

不適正森林開発防止キャンペーン

可茂農林事務所では、不適正な森林開発を防止するた
 め「不適正森林開発防止キャンペーン」を実施します。

期間 11月1日(水)～11月30日(木)
 森林内で不審な「木の伐採」、「新たな建築物や掘削」
 などを発見した場合は、下記へ連絡してください。

【問】岐阜県可茂農林事務所林業課 ☎25-3111

平成30年川辺町成人式のご案内

川辺町成人式を下記のとおり開催します
 ※対象となる方には、別途ご案内をいたします。

- と き 平成30年1月7日(日)
 午前9時30分(受付開始 午前8時30分)
 ところ 川辺町中央公民館ホール
 内容 祝賀式典 懇親会 など
 対象者 平成9年4月2日から平成10年4月1日まで
 に生まれた方で川辺町に住居登録がある方およ
 び現在町外にお住まいで川辺町成人式に参加を
 ご希望の方

※平成30年開催の成人式より個人写真の撮影および配
 布をいたしませんのでご了承下さいませようお願いい
 たします。



【問】教育委員会 ☎53-2650

ハンドル形電動車いす購入費助成を開始します

ハンドル形電動車いすを購入する場合に、購入費用
 の一部を助成します。

助成の対象者は、町内在住で以下のいずれにも該当
 する方です。

- ①公共交通機関の利用が困難であり、電動車いすが
 ないと一人で買い物に行けない。
- ②町民税等の滞納がない。
- ③この事業の他に電動車いすの購入に関する助成を
 受けていない。
- ④販売者から購入する電動車いすであること。(個人
 売買は対象外)

助成金は、電動車いすの購入費用に要する費用の3
 分の1以内で、10万円を限度とします。1世帯1台
 限りとします。

【問】住民課 ☎53-2513

ご家庭に未登録の象牙はありますか?

環境省では、国内にある象牙の在庫を把握しようと
 しています。

所持しているだけであれば違法ではありませんが、登
 録されていない象牙を売ったりあげたりするのは違法で
 す。未登録の象牙をお持ちの方、まずは下記までご連絡
 ください。(※全形を保持した象牙のみが登録対象。印
 鑑やアクセサリなど象牙製品は登録対象外)

なお、所有者死亡による近親者への相続は違法になり
 ません。ただし、その後販売などをする場合にはあらか
 じめ登録が必要です。

また、象牙以外の国際希少野生動物種の登録も受け
 付けています。

象牙在庫把握キャンペーン事務局

☎03-6659-4660(土日祝日を除く10時～17時)

岐阜県からのお知らせ

点字版・音声版をご希望の方は、県庁広報課へご連絡ください
音声版には、CD（デジ編集）での提供と
音声用のテキストデータの配信もあります

今月のピックアップ情報

学生のための「オール岐阜・企業フェス」を開催



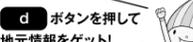
岐阜県内の企業が集まり、県下最大規模を誇る学生のための「プレ」就活イベントを開催します。印象評論家重太みゆきさんのトークショーや企業によるトークセッション、就活を始める前に役立つ講座など、盛りだくさんの内容となっています。これから就職を考える高校生や大学生、短大生に加え、保護者の方のご来場もお待ちしております。

- ◆と き / 12月1日(金)13:00~17:00、12月2日(土)10:00~17:00
- ◆と ころ / 岐阜メモリアルセンター ふれ愛ドームほか
(岐阜市長良福光大野2675-28)
- ◆料 金 / 無料
- ◆問 / 県庁産業人材課 ☎058(272)8406

オール岐阜・企業フェス

●県の人口
2,012,180人(575人減)
男/974,891人(309人減)
女/1,037,289人(266人減)
※平成29年8月1日現在 ※()内は前月との比較
最新の情報は、県庁統計課ホームページをご覧ください。

Facebook「清流の国ぎふ」
ミナモトよりで情報発信中!!
岐阜県 ミナモトより

ぎふチャン(8ch)データ放送で
「岐阜県からのお知らせ」も配信!!
 ボタンを押して
地元情報をゲット!

特別展「壬申の乱の時代—美濃国・飛騨国の誕生に迫る—」

古代史上最大の内乱、壬申の乱(672年)において美濃の地と人々は、その内乱の行方に大きな役割を果たしました。一方で、内乱が起こった飛鳥時代は、美濃・飛騨地方の原形「美濃国」「飛騨国」が明確に姿を現した時代でもあります。今回の特別展では、美濃が大きな存在感を示した壬申の乱を紹介するとともに、県内を代表する古墳時代から奈良時代の遺跡の出土品を中心とする関連資料をもとに「美濃国」「飛騨国」の誕生に迫ります。



みなくじ 弥勒寺跡(国史跡)
出土軒丸瓦(画像提供:関市教育委員会)

- ◆と き / 11月19日(日)まで
- ◆と ころ / 県博物館(関市小屋名1989)
- ◆料 金 / 一般600円、大学生300円、高校生以下無料
- ◆問 / 県博物館 ☎0575(28)3111

岐阜県博物館

情報ボックス

募集 「空き家・すまい出張相談会」の相談者を募集します

空き家の所有者等を対象に、適正管理や活用(売買・賃貸)、解体などに関するさまざまな相談に対応する出張相談会を開催します。

- 可茂会場 とき/11月9日(木)10:00~16:00
と ころ/可茂総合庁舎(美濃加茂市)
- 恵那会場 とき/11月16日(木)10:00~16:00
と ころ/恵那総合庁舎(恵那市)
- 多治見会場 とき/平成30年1月17日(水)10:00~16:00
と ころ/東濃西部総合庁舎(多治見市)
- 岐阜会場 とき/平成30年1月24日(水)10:00~16:00
と ころ/岐阜県水産会館(岐阜市)

- 料金/無料
- 申込方法/下記申込先へ電話
- 申込期限/開催日の1週間前まで
- 申込先/県住宅供給公社 ☎0584(81)8511
- 問/県庁住宅課 ☎058(272)8693

ぎふ空き家・すまい総合相談

案内 「人権啓発フェスティバルinぎふ」を開催します

「人権啓発フェスティバルinぎふ」を開催します。

- とき/12月9日(土)10:00~15:30
- と ころ/マーサ21(岐阜市)
- 料金/無料
- 問/県庁人権施策推進課 ☎058(272)8250

人権啓発フェスティバル

案内 県内の公共図書館をめぐるスタンプラリーを実施します

秋の読書週間から約2カ月間、スタンプラリー「清流の国ぎふの図書館めぐろう」を実施します。県内の各公共図書館で先着限定のプレゼントをご用意し、皆様のご来館をお待ちしています。

- とき/12月23日(土・祝)まで
- と ころ/県図書館および県内の公共図書館等
- 料金/無料
- 申込方法等/県図書館および県内公共図書館等で案内リーフレットを配布
- 問/県公共図書館協議会事務局(県図書館) ☎058(275)5111

岐阜県図書館

募集 「緑豊かな清流の国ぎふづくり県民フォーラム」を開催します

「清流の国ぎふ森林・環境税」を活用した県民参加型の森づくり・川づくり活動等を紹介し、清流の国づくりを考えるフォーラムを開催します。「清流の国ぎふアワード2017」として清流ミナモト表彰式と合同開催

- とき/11月24日(金)13:30~16:15
- と ころ/ぎふ清流文化プラザ(岐阜市)
- 料金/無料
- 申込方法/電子メールまたはFAX
- 申込先・問/県庁恵みの森づくり推進課 ☎058(272)8472 FAX 058(278)2702
- Eメール c11513@pref.gifu.lg.jp

清流の国ぎふ森林・環境税

案内 「福祉の仕事就職フェア」を開催します

福祉・介護や保育の仕事に就きたい人を対象に、「就職フェア」(事業者との面談会・就職相談など)および「就職セミナー」を開催します。

- とき/12月2日(土)
<就職フェア>10:00~17:00
<就職セミナー>10:00~16:40
- と ころ/岐阜市文化センター(岐阜市)
- 料金/無料
- 申込/不要
- 問/県福祉人材総合対策センター(県社会福祉協議会) ☎058(276)2510 FAX 058(276)2571

募集 「アジアジュニア陸上競技大会」ボランティアを募集します

「第18回アジアジュニア陸上競技選手権大会」のボランティアを募集します。

- 募集数/運営ボランティア約50人
通訳ボランティア約120人
- 応募資格/18歳以上で、研修に参加できる方。通訳ボランティアは英語、中国語等アジア各国語で日常会話ができる方
- 活動日/平成30年6月5日(火)~11日(月)(1日単位での参加可)
- 活動内容/会場案内、観客誘導
- 活動場所/岐阜メモリアルセンター(岐阜市)周辺
- 申込方法/ウェブサイト、郵送、FAX
- 申込期限/12月31日(日)
- 申込先・問/アジアジュニアボランティア事務局 ☎052(232)6767 FAX 052(232)6743

アジアジュニア岐阜

町長の机から 第一九二回 いっぱんあしのごっちゃん



ここに一冊の絵本があります。文芸社「だじょうぶ だじょうぶ うぶ みんな だじょうぶだから」(It's all right. It's all right. We all love you very much)という題名です。作者は「いっぱいあしのごっちゃん」。巻末のプロフィール欄には「1960年東京都にて生まれ幼少より岐阜で育つ。岐阜県揖斐郡在住。2002年、交通事故により左足を2回も切断。それでも楽しく前向きなおじさん。」との紹介があります。

去る5月14日、青少年育成町民会議総会の後、絵本作家 後藤政幸氏の講演会が開催されました。後藤さんは交通事故で左大腿切断、片足になってしまいます。妻や子どもたち、友人などに多くの励みや心配をもらう日々が続きました。自分自身も、自分自身も、自分が精一杯の日々でもあり、自暴自棄に陥り苦悩の毎日でもありました。しかし時が経ち、それでも生かされているという自分に気づき「何のために生きているのか」を深く考えるようになったといいます。五体満足で自分を傷つけてきた時よりも、障がいを持ってからの方がはるかに出会いも多くなり、出会う人すべての人から「生(セイ)」を感じるようになった体験から、この「生(セイ)」を多

1. 何で僕は幸せなのか？自分のことだけ考えているとしたら、僕は生きている価値はない。他人さまに喜んでもらえるようなことを一所懸命しようと思つたから幸せなんだ。ちよつとでも人のために役立つようなことができれば、それが自分を作ってくれる。
2. イスラエルの女性兵士が「日本は怖い国だ」と言った。自殺する人が3万人もいる怖い国だといつた。「日本はすばらしい国だ」と世界中に言えるようにしたい。「みんな、本気で生きていますか？必死になって生きてますか？僕は必死に生きてます!!」
3. 「僕ひきこもりなんです」「何いっとるんや、大丈夫、怖くないぞ、いっしょにやろう」
4. 「心をリセットしてください。ピュアにして、僕の読み聞かせを聞いてください。だじょうぶ、だじょうぶ、みんな だじょうぶだから」

川辺町長 佐藤光宏

川辺町空家解体支援事業補助金

～空き家の解体費用の1/3(最大30万円)を補助します～

全国的に空き家が増加し、社会問題化しています。空き家が適正に管理されないまま放置されると、倒壊や瓦の落下などの危険性が増すばかりか、放火など防犯上の問題や雑草の繁茂、ゴミの不法投棄といった景観や衛生面での問題など、近隣住民の生活に大きな影響を与えてしまいます。町ではこのような危険な空き家や衛生上、景観上問題のある空き家に対する対策を進めてまいります。今後、これらの管理上問題のある空き家を特定空家と認定し、法律に基づいて助言指導、勧告、命令、最終的には行政代執行に至る措置を行ってまいります。

一方で、このような倒壊の恐れがあるような老朽危険空家の解体を促進するため、町では「川辺町空家解体支援補助金」を創設しました。これは、老朽危険空家を解体する方に対し、解体費用の1/3(上限30万円)を補助する制度です。対象となる空き家は、町が定める「老朽度評価基準表」により、老朽危険空家と判断されたものであることなど、さまざまな条件がありますので、空き家の解体をお考えの方は、基盤整備課までご相談ください。

○補助の対象となる空き家(対象空家)

- ・次のいずれにも該当する空き家が補助の対象となります。
 - ①同一敷地内にあるすべての建築物など(建築物およびこれに附属する工作物など)であって、概ね1年以上居住していないまたは使用していないもの
 - ②町が定める「老朽度評価基準表」により、老朽危険空家と判断されたもの
 - ③所有権以外の権利が設定されていないこと。ただし、空き家の解体などに当該権利の権利者の同意があれば対象とします。

○補助の対象となる事業(対象事業)

- ・補助金交付の対象となる方が、空き家の解体、撤去などの資格を持つ業者に依頼して実施する工事が対象事業となります。

○補助の対象となる経費

- ・空き家の解体にかかる工事費および廃材などの運搬、処分にかかる費用

○補助金の額

- ・補助の対象となる経費の額(消費税等を除く)の **3分の1**
- ・補助額は、**30万円**を限度とします。

【問】 基盤整備課 ☎53-7214

～上下水道担当からのお知らせ～

■浄化槽等最終清掃の実施について(お願い)

- 家屋の解体や、公共下水道への接続に伴い、既存の浄化槽を廃止する場合には、汚泥の引き抜きおよび消毒を行う『最終清掃』の実施が必要となります。
- 最終清掃を怠ることや、不要となった浄化槽を埋めてしまう行為は『廃棄物の処理及び清掃に関する法律』第16条で規定する『投棄禁止』に抵触することになり、懲罰や罰金に処される場合もあります。
- 浄化槽を廃止する場合は、『浄化槽法』第11条の2に規定する廃止届が必要となりますので、基盤整備課まで提出してください。
- 汲取り便槽についても同様に最終清掃が必要となります。

最終清掃業者… 有限会社岐東衛生社(川辺町上川辺390番地) ☎53-2073

まちのカレンダー 11月・12月

11/3	濃飛ファミリークリニック	☎ 53-3111	11/23	木沢記念病院	☎ 25-2181
11/5	木沢記念病院	☎ 25-2181	11/26	太田メディカルクリニック	☎ 26-2220
11/12	日江井外科	☎ 25-2624	12/3	岩永耳鼻咽喉科	☎ 25-8749
11/19	安田内科クリニック	☎ 27-5088	12/10	土屋クリニック	☎ 28-5955

休日急患診療日は
こちら →

日にち	相談・行事	学校・こども園	ごみ収集 燃えるごみ (毎週月・木)
2 木		秋の遠足 (第1こども園)	
3 金			
4 土		あらたまの日 (各小)	
5 日	e-kamon まるごと環境フェア (日本昭和村) 9:30~15:30	小学校振替休業日	
6 月			
7 火			
8 水		ペットボトル・蛍光管	
9 木		小・中学校芸術鑑賞会	
10 金		ペットボトル・蛍光管	
11 土		容器包装プラ (朝8:00までに)	
12 日			
13 月	健康相談 (保健センター) 13:00~14:00 かわべビジネス相談窓口 (役場) 13:00~17:00		
14 火		金物・資源缶・粗大ごみ	
15 水	心配ごと相談 (やすらぎの家) 小学校音楽会 9:00~11:30		
16 木			
17 金			
18 土	川辺ふれ愛まつり 2017 (役場前駐車場)		
19 日	↓		
20 月			
21 火		陶器類・ガレキ類	
22 水		ペットボトル	
23 木		ペットボトル	
24 金		食育講座 (給食センター)	容器包装プラ (朝8:00までに)
25 土	まなびピア (中央公民館)		
26 日	↓		
27 月	かわべビジネス相談窓口 (役場) 13:00~17:00 健康相談 (保健センター)		
28 火	健康相談 (保健センター) 10:00~11:00		

日にち	相談・行事	学校・こども園	ごみ収集 燃えるごみ (毎週月・木)
29 水	健康相談 (やすらぎの家) 10:30~11:30		
30 木			
1 金		参観日 (東小・北小)	
2 土	劇発表会 (第1こ・第2こ) お楽しみ会 (第3こ)		
3 日	資源回収 (東小)		発泡スチロール・食品トレイ (9:00~11:00)
4 月			
5 火		参観日 (西小)	
6 水			ガラス・資源ビン・粗大ごみ
7 木	健康相談 (保健センター) 13:00~14:00 人権なんでも相談 (やすらぎの家) 13:00~16:00		
8 金			容器包装プラ (朝8:00までに)
9 土		資源回収予備 (東小)	
10 日			

12月

11月



学校給食「食育講座」の参加者募集

町学校給食センターでは、町民の皆さまを対象に食育講座を開講します。給食を作る様子を見学した後、栄養教諭による食育の講話と給食の試食を行います。

学校給食は、教育の一環として位置づけられており、地産地消をはじめ、「生きた教材」として食の指導を行っています。昨年度より、地元食材の良さを知らう「ふるさと川辺給食」を実施しています。この機会にぜひ学校給食を通して、食への関心を高めてみませんか。



鯖の味噌ネーズ
焼きは、給食の
人気メニュー！

麦ごはん
鯖の味噌ネーズ焼き
五目きんぴら
かぶの吉野汁
りんご
牛乳

昆布とかつお節で
だしをとって元々の
野菜で作ります。

- 【献立】
11月24日 (金) 午前10時~正午
町学校給食センター (上川辺)
町内在住の方
15人程度 (先着順)
給食の試食代 250円
11月17日 (金) までに、受講料を添え、
町学校給食センターへ申し込み

【問】町学校給食センター ☎ 53-2329